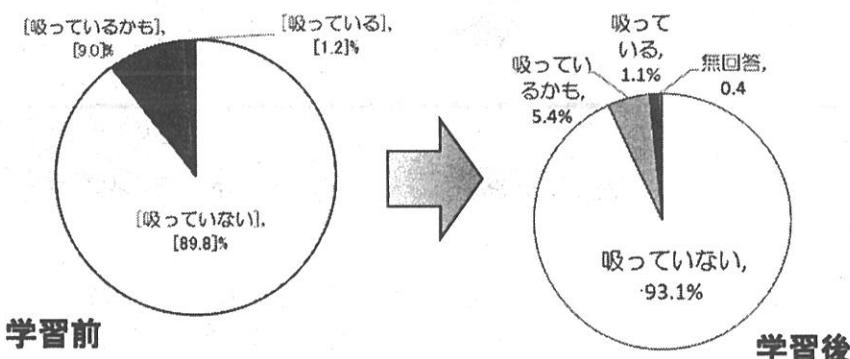


12月2日(水) 5・6時間目に「薬物乱用防止」について学習しました。

学校薬剤師の花井先生のお話を聞いたり、保健委員のクイズや薬物使用に関するDVDを視聴したりしました。薬物の恐ろしさや、意外なところから薬物にはまってしまっててしまうことがわかったと思います。今回のほけんだよりでは、学習後のアンケート結果や感想をお伝えします。

<質問1> タバコは「ゲイトウェイドラッグ」だと学習しましたが
みなさんは大人になったらタバコを吸っていると思いますか?

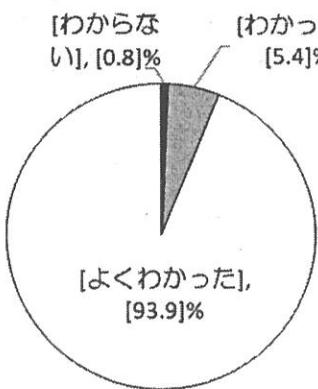
タバコと大麻は煙を吸う形態が同じなので、タバコを吸う人は、大麻へのハードルが下がると言われています。



タバコを吸っている、吸っているかも、と答えた人は、学習前には10.2%でしたが、学習後には5.5%と減りました。

吸っている、吸っているかもと答えた人も、将来タバコを吸わない選択ができるといいですね。

<質問2> 薬物乱用による心身への影響がわかりましたか?



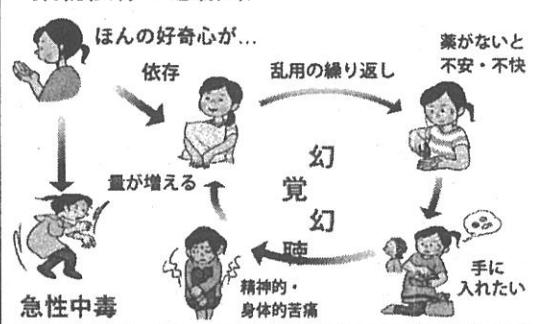
ほぼ全員の方が、薬物乱用による心身への影響について「わかった」「よくわかった」と答えています。振り返りアンケートでも、多くの人が薬物乱用による幻覚・幻聴の怖さや、一度でも手を出したらやめられない依存の恐ろしさについて書いてくれていました。



薬物乱用による影響



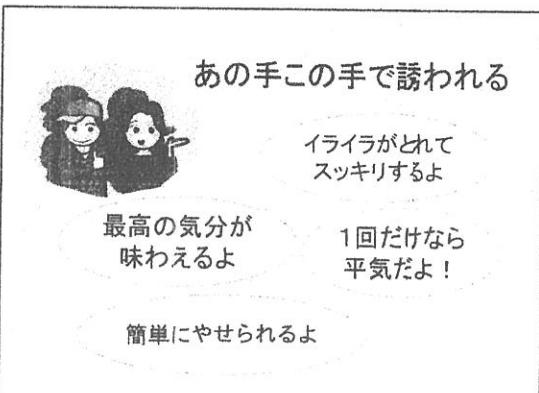
薬物依存の悪循環



- スライドの一部
- 周囲の状況がわからない(錯乱状態)
 - 幻覚・幻聴
 - 無気力状態になる

- 家族や生活が壊れても、薬物を求め続けてしまう。
- やめようと思っても、何度も繰り返してしまう。
- 急性中毒で死んでしまうこともある。

薬物乱用へのきっかけ



- ★☆断り方のポイント☆★
- ・迷っているそぶりを見せない
 - ・「興味がない」とはっきり断る
 - ・その場から早く立ち去る
 - ・他に約束があると言う
 - ・何度もいらないと繰り返す

★みんなの感想★

- ・薬物は自分だけでなく家族にも迷惑をかけるとわかったので、絶対に使わないようにしたい。
- ・薬物の怖さは授業などでは口で「怖い」や「危ない」としか言われなくて、恐ろしさがあまりピンとこなかつたけど、DVDの動画で見たり、くわしく説明されると、あらためて薬物乱用がとても危ないことだとわかった。
- ・1度使用するだけで今日見たDVDのようになり人生がこわれてしまうのは怖いと思った。
- ・身近な人から誘われることがあるので、たとえ仲がよかった人に誘われたとしても、絶対に断らなくてはいけないということがよく分かった。
- ・みんな、自分なら大丈夫とか、すぐに使用をやめられると思っていましたが、そうではないことがよく分かりました。普段の生活のちょっとしたイライラや不安から薬物に手を出し、自ら人生を壊すようなことはしたくないと思いました。
- ・お酒やタバコからも薬物乱用につながるため、誘われても断って、自分の身は自分で守るようにしたい。
- ・薬物乱用防止教室後半でみたDVDがとても怖く感じたけれど、その分薬物についての怖さもとても伝わった。「自分は関係が無いこと」ではなく、私達が住む町の中でも、合法だと言って売る人がいることを学んだので、今まで自分は関係ないと思っていたけれど、自分にも薬物は無縁ではないということがわかった。
- ・将来薬剤師になりたいと、最近思うようになってきたので、とても勉強になった。劇の人気がおもしろくても要点を守り演技しているのは、すごいなと思った。

～おわりに～

薬物は自分には関係ないとと思っていた人が多いかもしれません。しかし、今はSNSで知らない人と知り合ったり、ネットで買い物をしたりすることが簡単にできてしまいます。薬物を勧める人は、人の弱さや甘さに付けこんで、上手に近づいてきます。あなたの周りには、友だちや家族、先生など味方になってくれる人がたくさんいます。心配事や悩みがあったら、まずは身近な信頼できる人に話してみましょう。自分の心と体、周りの人を大切にできる人になってくださいね。

<ロールプレイングの様子>

